

【中小企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業】

中小企業と共創したサービスロボット8種類を 「羽田イノベーションシティ」で展示・実演

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター(都産技研)は、2021年11月5日から11月7日まで、「HANEDA INNOVATION CITY※ (羽田イノベーションシティ)」の1周年記念イベント「羽田スマートシティEXPO 2021」にて、**都産技研が開発したロボット、中小企業と共同開発したロボット、合計8種類の展示・実演**を行います。

◆展示概要◆

- 期 間 : 2021年11月 5日(金)～2021年11月 7日(日)
※初日14:00～17:00、2日目以降10:00～17:00 (予定)
- 場 所 : 羽田イノベーションシティ
(京浜急行電鉄・東京モノレール「天空橋駅」)
- 内 容 : 「観光・案内」、「物流・産業」、「警備・点検」
「生活・介護」など中小企業と共同開発した8種類の
サービスロボットの展示・実演 (詳細は別紙を参照)



2020年 羽田イノベーションシティ
オープニングイベントの様子
(2020年 9月18日)

※HANEDA INNOVATION CITY (略称: HICity (エイチ・アイ・シティ))

「天空橋駅」に直結する大規模複合施設で、羽田みらい開発株式会社と大田区が官民連携で開発した先端テクノロジーと多様な文化を体験できる施設です。これからの生活について考える機会を創出することにより、コロナ後の街や人々の生活をポジティブに変革する新たなイノベーションが生まれ、社会に実装されていくことを目指しています。

◆都産技研のロボット開発に関する取り組み◆

都産技研では、商品となるロボットを創り、ロボットを活用した新しいサービスの実現を目指す中小企業を支援するため、2015年度から2019年度にかけて「ロボット産業活性化事業」を実施しました。本事業では、事業化の可能性が高いサービスロボットを開発するため、全国から開発テーマを募集し、中小企業と共同開発することでロボットの製品化を進めました。

2020年度からは新たに「中小企業の5G・IoT・ロボット普及促進事業」を開始し、「ロボット産業活性化事業」で得られた成果や開発のノウハウを引き継ぎ、5Gを利用したサービスロボットの開発や中小企業のさまざまなロボットの事業化支援に取り組んでいます。

【お問い合わせ】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

ロボット技術グループ	武田有志	TEL 03-5530-2706	FAX 03-5530-2400
企画部経営企画室	竹内由美子	TEL 03-5530-2521	FAX 03-5530-2536

<https://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター 企画部 経営企画室 広報係 TEL 03-5530-2521



【展示・実演を予定しているロボット】

No.	分野	ロボット名	参加企業名	実施内容
1	案内・観光	自走式案内ロボット 「新型Libra」	都産技研	HICityの店舗・施設を音声で紹介し、展示物を先導してご案内します。
2	物流・産業	協働運搬ロボット 「サウザー」	Doog	協働型の運搬ロボット。人追従とカルガモ走行で一度に多くの荷物を運びます。
3	物流・産業	追従・自走式搬送 ロボット「MiniTaurus」	都産技研	追従と自走を切り替えて、ホテルロビーでの荷物運びをお手伝いします。
4	警備・点検	監視点検用クローラ ロボット「ARTHUR」	サンリツオート メイション	新型クローラ型点検ロボットが階段を昇り降りして周囲を点検します。
5	警備・点検	屋外巡回警備ロボット 「アルジスX」	カンブリアン・ プロジェクト	屋外警備のノウハウを凝縮したロボットがコリドーを巡回パトロールします。
6	生活・介護	ロボティックウェア 「curara®」	Assist Motion	脚に装着し、モータの力で歩行が困難な方を優しくサポートします。
7	生活・介護	見守り機能付き服薬 支援ロボット「FUKU助」	メディカル スイッチ	お薬の飲み間違いや飲み忘れを防ぎ、ご家族の健康を守ります。
8	生活・介護	先生ロボット 「ユニボ先生」	ソリューション ゲート	進み具合によって褒めたり励ましたり、学習を楽しくサポートします。

※出展ロボット・実施内容は、変更となる場合があります。

【1】



【2】



【3】



【4】



【5】



【6】



【7】



【8】



<https://www.iri-tokyo.jp/>

